

女性農業者の情報発信で、若者の就農を促進

女性農業者の関心事や課題を把握するため、県と連携して意見交換会を実施し、拠点HPや広報紙等様々なツールで横展開を図り、「新規就農」に繋がるきっかけ作りを目指す。

○ 施策分類

女性

○ きっかけ・背景

県拠点では、多様な担い手の確保、男女共同参画社会の実現に向けた推進活動の一環として、女性農業者にスポットを当てた意見交換の実施を検討。秋田県農業経済課では、女性農業者グループ「あきたアグリヴィーナスネットワーク」の活動を支援していることから、連携して意見交換会を実施するとともに、グループの活動や女性農業者の活躍を紹介。

○ 取組の内容

グループが開催する研修会(廃校を活用した農産物加工の施設見学、農業機械取扱セミナー)等に拠点職員も出席し、女性農業者の関心事や課題を把握。また、県拠点から基本法見直しやみどり戦略などの施策情報等を提供。会員以外の女性農業者も含めた取材内容を「あきたで生きる」等の広報、県拠点HPで紹介。

○ 効果・成果、今後の方向性

女性農業者から、「営農の励みになった」、「施策等の情報提供は有難い」などの反応があった。今後も女性活躍やグループの活動を通じて農業の魅力を広く発信し、農業に興味を持つ学生(Z世代)など新規就農に繋がるきっかけ作りを目指す。



「あきたで生きる」で女性の活躍を広く発信



あきたアグリヴィーナスブロック研修会

体制図

